

復習シート 第六学年 国語



組
番号
名前

【主語を書き抜く問題】

1 次の文の主語を書きぬきましょう。 **レベル7～9**

「どうする」や「どんなだ」「なんだ」などを表す述語から、主語を考えましょう。

(1) やわらかな春の光が、窓からさしこんでくる。

光が

(2) 大雪のため、電車のとう着が一時間もおくれた。

とう着が

(3) あの店は、ケーキがおいしいことで有名だ。

あの店は

【熟語の漢字の組み合わせの説明として適切なものを選択する問題】

2 次の熟語の構成は、どのようなものですか。ア～エの中からえらび、記号を書きましよう。 **レベル7～9**

(1) 決心

イ

決(める) 心(に)

(2) 胃腸

ウ

胃(い) 腸(ちょう)

ア 上の漢字が下の漢字をくわしくする関係の組み合わせ
 イ 「くを」「くに」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせ
 ウ にた意味を持つ漢字の組み合わせ
 エ 下の言葉の意味を打ち消す漢字が上につく組み合わせ

【慣用句の問題】 **レベル7～9**

3 次の文の に入る言葉をア～エの中からえらび、記号を書きましよう。

(1) 今日は一日中とても忙しくて、 の手も借りたいほどだった。

ア 犬 イ さる **ウ** ねこ エ 鳥

(2) この仕事を全部終わらせるのは、 が折れる。

ア 足 イ こし ウ 手 **エ** ほね

体の一部や動物などを使ったことわざや慣用句はたくさんあります。調べてまとめ、意識して使ってみましょう。ねこの手も借りたい・・・非常に忙しく人手が足りない様子 ほねが折れる・・・苦勞する、めんどうである。